

広告

企画・制作 | 読売新聞社広告局

日本人のこころのふること

熱田神宮 創祀千九百年記念講座

ヤマトタケルと熱田神宮

ヤマトタケルは僕のヒーロー

【ステージインタビュー】
四代目市川猿之助【ステージインタビュー】
「ヤマトタケル」を演じて【ステージインタビュー】
「ヤマトタケル」を演じて

熱田神宮

日本神話の魅力と日本人のこころ

熱田神宮は古来より日本人のこころのよりどころとなってきた。そんな熱田神宮の歴史と日本神話を学ぶ講座が、5月16日に東京・日比谷公会堂で開講された。

◆熱田神宮の創祀と由来◆
御神体は草薙神劍

熱田神宮の創祀は、三種の神器の一つ草薙神劍(くさなぎのみつるぎ)の鎮座に始まる。父の景行天皇から信任された日本武尊(やまとたけるのみこと)は、東征の帰途、尾張国(おわりのくに)のみやつこの息女である宮賣媛命(みややすひめのみこと)を妃とした。その後尊は神劍を尾張の國に置いたまま旅先で亡くなる。そこで宮賣媛命は、この剣を熱田の地に祀った。それが今から九百年前のことだといふ。

以来、熱田神宮は伊勢神宮にちぐ格別に尊い神社

として崇敬を集め、國家鎮護の神宮として特別親しまれている。



靈劍図(猪飼嘯谷画) (熱田神宮所蔵)

熱田神宮の祭神、熱田大神(あつたのおおかみ)と呼ばれて多くの人々に親しまれている。

約6万坪ある熱田神宮の境内には昔から雲見山・蓬萊島の名で知られています。

神苑にはクスケヤキ、カシなどが緑陰を作り、樹齢千年前後と推定される木々も数本ある。大会の中にありながらこのように緑が深く静寂なところから、熱田神宮とその境内は市民の心のオアシスとしても親しまれている。境内、境外には本宮別宮外四十三社が祀られ、年間約七十の祭典・神事が昔のやり方のまま、今も行われている。

神苑にはクスケヤキ、カシなどが緑陰を作り、樹齢千年前後と推定される木々も数本ある。大会の中にありながらこのように緑が深く静寂なところから、熱田神宮とその境内は市民の心のオアシスとしても親しまれている。境内、境外には本宮別宮外四十三社が祀られ、年間約七十の祭典・神事が昔のやり方のまま、今も行われている。

■小学生の時に、先代の「ヤマトタケル」初演を観られたそうですね。はい、それ以来ずっとヤマト

ケルを演じられました。日本神話にはどんな思いがありま

すか。

僕は大学で国文学を学んだので、想像力を羽ばたかせる余地があります。登場する神様たちが人間っぽいところに魅力を感じます。

■小学生の時に、先代の「ヤマトタケル」初演を観られたそうですね。はい、それ以来ずっとヤマト

ケルを演じられました。日本神話にはどんな思いがありま

すか。

僕は大学で国文学を学んだので、想像力を羽ばたかせる余地があります。登場する神

様たちが人間っぽいところに魅力を感じます。

■小学生の時に、先代の「ヤマトタケル」初演を観られたそうですね。はい、それ以来ずっとヤマト

ケルを演じ